

第71回 全国高等学校PTA連合会大会

石川大会（案）

概要版（第5版）



令和4年8月25日（木）～26日（金）

令和4年2月5日

第71回全国高等学校PTA連合会大会石川大会実行委員会

〒920-0918 石川県金沢市尾山町10番5号 石川県文教会館内

TEL : 076-232-1847 FAX : 076-232-1846

令和4年度第71回全国高等学校PTA連合会大会『石川大会』概要

メインテーマ 「輝く未来への礎」

サブテーマ ～親から始める新時代の教育～

【大会趣旨】

世界を震撼させてきたパンデミックは、私たちが作り上げてきた社会があまりにも脆弱で、日常当たり前に行えていたことができなくなり、今までの環境が実はどれだけ有難いことだったかを気付かせました。さらに、インターネットを活用した働き方や授業等、ニューノーマル（新しい日常）への移行を急加速させました。今後も頻繁に起こり得る気候変動や大震災、新型ウィルスの流行など、それまでの常識を覆す新たな事態に対応していくためには、人と人とが直接会えなくても、ネットワーク媒体を介してしか会話ができなくても、その繋がりの中から持続可能な共生社会を築くことのできる意識変革、社会構造の変革に取り組みつづける必要があります、そのような視点でも教育を考えていかなければなりません。

石川大会では、「輝く未来への礎」をテーマとしました。わが国の若者が抱える課題として以前から「自己肯定感が低い」、「消極的で内向き志向」といった点が指摘されてきました。これについてはすでに学校でも改革が進められているところですが、子どもの自立に最も責任を負うべき親自身がまずは真剣に向き合うべき課題です。“子は親の鏡”と言われます。まずは親自身が子どもにこうあって欲しいと願う姿を親の背中で見せ、道標となることが求められているのです。

新時代の教育とは、まず私たち親が希望の持てる未来社会へのビジョンを持ち、自らが未来への礎となって主体的に行動し始めることであり、それが教育改革を進める学校を後押しし、地域社会、わが国そして世界の発展につながるものと信じます。

石川県は、古より東西文化を繋ぐ回廊として発展してきた加賀、里山里海と呼ばれる豊かな自然に恵まれた能登からなる県です。ここでは様々な地域の人と人とが縁を結び、心を紡ぐことによって、独自の文化を伝承、創造してきました。出会いこそが文化ともいえるここ石川の地に全国のPTA会員が3年ぶりに一堂に会し、輝く未来への礎のため、共に一歩前に踏み出しましょう。

【大会概要】

- 大会期日 令和4年8月25日（木）・26日（金）
- 開催場所 「いしかわ総合スポーツセンター」及び「石川県産業展示館4号館」
- 主催 一般社団法人全国高等学校PTA連合会
- 主管 石川県高等学校PTA連合会
- 後援 文部科学省、全国高等学校長協会、北信越地区高等学校PTA連合会、石川県、石川県教育委員会、金沢市、金沢市教育委員会、石川県高等学校長協会、石川県高等学校教頭・副校長会、石川県商工会議所連合会、石川県商工会連合会、大学コンソーシアム石川、NHK金沢放送局、MRO北陸放送、テレビ金沢、石川テレビ、HAB北陸朝日放送、朝日新聞金沢総局、読売新聞北陸支社、毎日新聞北陸総局、北陸中日新聞、北國新聞社 <予定を含む>
- 参加者 一般社団法人全国高等学校PTA連合会関係者 約6,000人
- 参加費 参加1人7,500円 ワライシ参加1校7,000円
- 取扱業者 株式会社JTB

【大会日程】

● 8月24日（水）・・・ 歓迎レセプション

時間	行事	会場
17:30~18:00	受付	ANAクラウンプラザホテル金沢
18:00~20:00	歓迎レセプション	

● 8月25日（木）・・・ 大会1日目

時間	行事	会場	オンライン参加	
			当日	後日
11:30	受付	各分科会会場		
13:00 ~ 13:20	アトラクション① 遊学館高等学校バトントワリング部 石川県立金沢桜丘高等学校箏曲部	(主会場) いしかわ総合ｽﾎﾟｰﾂセンターメインアリーナ (副会場) いしかわ総合ｽﾎﾟｰﾂセンターサブアリーナ 石川県産業展示館 4号館	○ Live	○
13:30 ~ 14:30	開会式 (Live 配信) 開式の辞、国歌斉唱、開会あいさつ、大会会長式辞、 来賓祝辞、来賓紹介、表彰式、閉会の辞	(主会場) いしかわ総合ｽﾎﾟｰﾂセンターメインアリーナ (副会場) いしかわ総合ｽﾎﾟｰﾂセンターサブアリーナ (副会場) 石川県産業展示館 4号館	○ Live	○
14:40 ~ 17:00	第1分科会 (2,794席 ※50%) 新時代の家庭教育 ~今、伸ばすべき本当に必要な力~ 第2分科会 (3090席 ※50%) 新時代の学校教育 ~学習意欲を高める個別最適化、協働的な学び~ 第3分科会 (765席 ※50%) 新時代のキャリアデザイン ~ローカルキャリアが育む未来の働き方・生き方~ 第4分科会 (全国高P 主管: リクルート) 新時代の進路選択 ~正解のない時代に、どう未来を選択していくか~	いしかわ総合ｽﾎﾟｰﾂセンターメインアリーナ 石川県産業展示館 4号館 いしかわ総合ｽﾎﾟｰﾂセンターサブアリーナ 事前録画	×	○

● 8月26日（金）・・・ 大会2日目

時間	行事	会場	オンライン参加	
			当日	後日
8:30	受付	各参加会場		
9:00 ~ 9:20	アトラクション② 石川県立小松明峰高等学校吹奏楽部 石川県立金沢二水高等学校合唱部	いしかわ総合ｽﾎﾟｰﾂセンターメインアリーナ 石川県産業展示館 4号館	○ Live	○
9:30 ~ 11:00	記念講演 (Live 配信) (株) ファミリーマート 代表取締役副会長 (前社長) 澤田貴司 氏 2/28 付副会長退任、3/1 付顧問就任 演題「未定」	(主会場) いしかわ総合ｽﾎﾟｰﾂセンターメインアリーナ (副会場) いしかわ総合ｽﾎﾟｰﾂセンターサブアリーナ (副会場) 石川県産業展示館 4号館	○ Live	×
11:15 ~ 11:55	閉会式 (Live 配信) 開式の辞、大会会長あいさつ、全国高P 連旗返還・ 授与、次期開催地あいさつ、実行委員長あいさつ、 閉会の辞	(主会場) いしかわ総合ｽﾎﾟｰﾂセンターメインアリーナ (副会場) いしかわ総合ｽﾎﾟｰﾂセンターサブアリーナ (副会場) 石川県産業展示館 4号館	○ Live	○

第1分科会 (石川県高P連主管)

講演Ⅰ・Ⅱと質疑応答

会場：いしかわ総合スポーツセンター・メインアリーナ

(テ－マ) 新時代の家庭教育

(サブテーマ) 今、伸ばすべき本当に必要な力

(趣旨)

家庭教育はすべての教育の原点として基本的な生活習慣や生活能力、自制心や自立心、豊かな情操、基本的倫理観や正義感、社会的マナーなどを育成する上で重要な役割を果たすものです。

しかし、少子化や核家族化、地域におけるつながりの希薄化等、家庭をめぐる状況の変化の中で、人への思いやり、道徳心の涵養、感性の錬磨、主体性の育成、自己肯定感の高揚など、本来は主に家庭がその役割を担っていたものが、今日では学校に委ねられるようになり、その依存度はますます大きくなっています。一方で各家庭における教育はそれぞれの価値観やライフスタイルに基づいて多様性が増しており、また親の過保護や過干渉、多感な思春期の子育てへの自信の喪失、無責任な放任、そして急変する社会環境への不安等、様々な問題が生じていると指摘されています。

この分科会では、高校生の親としてどのように我が子の成長と向き合い寄り添っていけばよいのかを今一度見つめ直し、これからの時代における家庭教育の在り方、学校教育との連携とそのためのPTAの役割について考える機会とします。

(内容) 講演 質疑応答

(講師) 【講演Ⅰ】 中室牧子氏 (慶應義塾大学総合政策学部教授/公益財団法人東京財団政策研究所 研究主幹)

【講演Ⅱ】 高濱正伸氏 (花まる学習会代表/NPO法人子育て応援隊むぎぐみ理事長)

(司会) 荻野直子氏 (元石川県高P連副会長)

第2分科会 (石川県高P連主管)

基調講演Ⅰ・Ⅱとパネルディスカッション

会場：石川県産業展示館4号館

(テ－マ) 新時代の学校教育

(サブテーマ) 学習意欲を高める個別最適化、協働的な学び

(趣旨)

これまで我が国の学校教育は学習機会と学力の保障、全人教育の面において諸外国からも高い評価を得てきました。しかし、少子化が進み、社会が劇的に変化する「Society. 5.0」、「アフターコロナ」と言われる昨今の時代にあって、一斉授業の限界、教師不足、地域や家庭の教育格差等を始め、多くの問題も表面化しています。学校においてもICT活用、探究学習、大学入試等、様々な改革に着手していますが、テクノロジーを始めとする社会の急激な変化に対して、学校教育は追いつけないといった印象です。特に、学習意欲の質の向上や加速度的に進展する情報化への遅れは、我が国の経済成長を阻害する要因とも指摘されています。一昨年コロナ禍での学校休校中には約半数の高校でオンライン授業が行われ、その利便性が明らかになったことから、急速GIGAスクール構想が前倒しされ、AIを利用した自学自習の効果も期待されているところです。

この分科会では経済産業省が目指そうとする知識の再構築をしながら付加価値を生み出す人材育成のための「未来の教室、EdTech、STEAM教育」を切り口に、文部科学省は新時代の学校教育のあり方について、オンラインやAI等のICTを活用しつつ、個別最適化、協働的な学びをどのように実現しようとしているのかについて学びます。

(内容) 基調講演 パネルディスカッション

(講師) 【基調講演Ⅰ】 浅野大介氏 (経済産業省・商務サービスグループサービス課長)

【基調講演Ⅱ】 合田哲雄氏 (内閣府(科学技術・イノベーション推進事務局) 審議官)

〔演題〕 教育DX時代の子どもの学び ～学校は何のためにあるのか～

(パネリスト) 浅野大介氏、合田哲雄氏、高木慎一朗氏 (令和3年度石川県立金沢泉丘高等学校PTA会長)

(コーディネーター) 外村仁 (元アップル社マーケティングディレクター)

(司会) 未定

(テ - マ) 新時代のキャリアデザイン

(サブテーマ) ローカルキャリアが育む未来の働き方・生き方

(趣旨)

今後、日本は、高齢化・人口減少の影響により社会構造が変化していくことが予想されます。国及び地方の財政状況を踏まえると、現在の水準で社会インフラを維持することは困難となりつつあり、地域社会において「自助・共助」への依存度が増えています。また、情報技術の革新に起因して現存する仕事や職業が代替されることにともない、人々の職業選択及びライフプランも大きく影響を受けます。私たち親世代にとっては、ますます不確実、不安定、複雑であって先の読めない社会が到来することについての懸念のほうが大きいかもかもしれません。しかし、このような状況を悲観的に捉えるのではなく、むしろ、新たな時代に即し、子どもたちが真に幸福な人生を送ることができるよう、社会の有り様と人間が生きる価値を改めて見直す必要があると考えます。

「ローカルキャリア」とは、「地域に関わりながら働き、地域という生活者に近いところで生活者と共生関係を持ちながら、地域の人や資源を生かし共創する。」ことを指します。従前から、あらゆる社会的資本が都市部に集中する現在の社会構造の弊害が指摘されていたところ、地域と密接に関わり合いながら自己実現を図ることを選択し、多様な価値観を背景としてキャリア形成を志向する若年層の増加も見られるところです。この事業を通じ、新時代において多様化する「個人のキャリア形成」についての学びを深め、家庭、学校および地域がなすべき役割を考えます。

(内容) 基調講演 パネルディスカッション

(講師) 【基調講演】 石井重成氏 (青森大学准教授、地域人材共創機構代表理事、総務省地域情報化アドバイザー)

(パネリスト) 石井重成氏、岩本 悠氏 (一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム代表理事)

古谷星斗氏 (リクルートワークス研究所・研究員)、PTA代表者1名 (未定)

(コーディネーター) 森山明能氏 (株式会社御蔵川・シニアコーディネーター)

(司会) 未定

(テ - マ) 新時代の進路選択

(サブテーマ) 正解のない時代に、どう未来を選択していくか

(趣旨)

この10年で切り取ってみても、コロナ影響での生活変容を筆頭に、人々や社会のあり方が大きく変化する出来事が起こっています。ひと昔前は、単線型と呼ばれていた一方で、現在はVUCAの時代と言われ、ますます先行きが不透明な時代に。

しかしながら、価値観の変化・選択肢の多様化をポジティブに捉えると、「自分のやりたいこと」を突き詰めていける時代にもなっているように感じます。

こちらの分科会では、正解のない時代ゆえの進路選択 — 高校卒業後のみならず、その先の在り方・生き方までを含む一について、視点を深めていけるパートを目指します。

(内容) 基調講演

(講師) 【基調講演Ⅰ】 赤土豪一 (リクルート「キャリアガイダンス」編集長)

【基調講演Ⅱ】 小宮山利恵子 (スタディサプリ教育AI研究所所長・東京学芸大学大学院准教授)



【いしかわ総合スポーツセンター】

住所	〒920-0355 石川県金沢市稚日野町北 222 番地
電話番号	076-268-2222

【石川県産業展示会館】

住所	〒920-0361 石川県金沢市袋島町南 193 番地
電話番号	076-268-1121



①金沢駅 ⇒西部緑地公園駐車場
(シャトルバス運行)

駐車場⇔会場間は徒歩移動

※いしかわ総合スポーツセンター

※石川県産業展示館



②小松空港 ⇒西部緑地公園駐車場
(シャトルバス運行)

駐車場⇔会場間は徒歩移動

※いしかわ総合スポーツセンター

※石川産業展示館



1. 自家用車 (レンタカー含む) のご来場について

大会当日、会場周辺は大変混雑が予想されますので、自家用車 (レンタカーを含む) でのご来場はご遠慮ください。

2. 貸切バスのご来場について

西部緑地公園に貸切バス専用の駐車スペースを確保いたします。予約したバスのみ駐車が可能です。